

中学校用 道徳学習指導案例

日 時 平成〇〇年〇月〇日 (〇) 第〇校時  
 学 級 〇年〇組 〇〇名  
 指導者 〇〇 〇〇

1 主題名 情報モラル意識の高揚  
 (関連：学習指導要領：B-(6) 思いやり，感謝)

2 資料名 「手のひらの小さな世界」

3 主題設定の理由

千葉県教育委員会では、道徳教育の主題として「『いのち』のつながりと輝き～大切なあなた，大切なみんな，大切な自然と地球，そして大切なわたし～」を掲げ、道徳教育の充実を図るために効果的な映像教材や資料を作成してきた。本教材は県道徳教育の指針「つながる『いのち』」をテーマとし、現代的な課題である情報モラル意識の高揚に留意して作成されたものである。

一般的に中学生の時期は、互いに心を許し合える友人を真剣に求めるようになる。しかし、近年の情報通信機器の発達と普及は若者同士のコミュニケーションのあり方に大きな変化をもたらし、新たな教育上の課題を生み出した。学習指導要領「指導計画の作成と内容の取扱い」において、情報モラル教育が言及されたことも、記憶に新しい。

本来、携帯電話やスマートフォンは、手紙や電報と同様の「人と人の心がつながるためのツール」である。そのように考えると、本質的な情報モラル教育とは情報通信機器の向こう側に人間がいることを忘れない想像力を鍛えることであり、学習指導要領の内容項目にあるように「思いやりの心をもって人と接する」態度を養うことである。

本教材は、主人公の結衣が、携帯電話（多機能携帯電話。いわゆるスマートフォン）の不適切な使用により友人の香織との間にトラブルを生じさせていく。しかし、その背景には香織のことを思いやり尊重する姿勢がなかった結衣の未熟さがある。

本時では、情報モラル教育の視点を切り口にして、人と人がつながるために根底にあるべき道徳的価値について考えさせていきたい。また、役割演技を取り入れることで、実際にトラブルが生じてしまった際に、どのような行動をとるべきなのか内容項目「思いやり，感謝」をふまえた道徳的実践力を育んでいきたい。

4 ねらい

主人公結衣の軽率な行動を通して、人と人とのつながりには相手の立場や気持ちに対しての配慮が大切であることを理解するとともに、情報通信機器の向こう側に人間がいることを想像し、コミュニケーションツールを適切に使用し、周囲とのより良い信頼関係を深めていこうとする態度を育てる。

5 展開

過程	学習活動と主たる発問	予想される生徒の反応	支援及び指導上の留意点
導入 (5分)	1 大切な思いを友達に伝えるには、どんな方法で伝えますか？ ① 会って直接言う ② 電話 ③ メールやSNS ④ 手紙	・大事な事は直接伝えたい ・返答しづらい内容の場合は、直接会って話をしたくない ・メールやSNSの方が気楽 ・手紙だと温かみがある	○コミュニケーションツールは複数あり、相手を思いやって適切に選択する必要があることに気づかせる。
	2 DVDを視聴する前に、主な登場人物を確認し、視聴する視点を確認する。		○登場人物の静止画を掲示し、設定について簡単に説明する。 ○結衣の言動に視点を当てて視聴させる。

展開 (40分)	3 DVDを視聴する。 (視聴11分30秒)		○結衣が海を見ているシーンまで視聴する
	4 結衣はどうして仲の良い香織と気まづくなってしまったのだろう。	A. アプリでメッセージのやり取りを繰り返す場面 B. 隠し撮りした画像を無断でアップロードした場面 C. 結衣が教室で怒った場面 D. 『香織ムカつく』とメッセージを投稿する場面 E. 駅前で盗み聞きしている場面	○発表に合わせてA～Eの静止画を掲示し、ストーリーを確認しながら問題点を整理する。
	5 【中心発問】 結衣は、どんな思いで海岸に座って海を見ているのだろう。	・そもそもスマートフォンを買わなければ良かった。 ・画像を無断でアップするのはルール違反だった。 ・香織の気持や都合を考えていないので、自分勝手だった。 ・感情のままに相手を傷つけるメッセージを繰り返し送るべきではなかった。 ・自分の過ちに気づいた時点で謝れば良かった。	○結衣の後悔の気持ちに共感させながら、どの思いが一番強いのかワークシートに結衣の言葉で書かせる。 ○静止画の下にネームプレートを貼って意見を発表させる ○結衣の身勝手な言動に対する後悔の気持ちを通して、情報モラルにも配慮した指導を行う。 ○発表にとどまらず、本時のねらいに迫る話し合いとなるよう、補助発問を工夫する。
	6 DVDの続きを最後まで視聴する。		
7 この後、結衣は香織にどんな方法で、どんな言葉かけるのだろう。役割演技で表現してみよう。	○どんな方法で ・直接会って ・電話 ・電子メール ・手紙等 ○どんな言葉を ・香織の気持ちを考えていなかった。私が自分勝手だった。ごめんなさい。 ・香織を傷付けていたことに気が付いた。ごめんなさい。もう一度私と友達になってほしい。	○自分の考えをまとめるため、ワークシートの吹き出しに書かせる。 ○役割演技の設定を生徒にはっきりと示す。(即興性を重視するため) ○結衣役、香織役の生徒にその場で考えたことを役になりきって話すよう留意させる。 ○役になりきるために、役名札やスマートフォンを用意する。	
終末 (5分)	8 本時の活動を振り返り、「思いやり」というキーワードを使って感想を書く。	・人と人の心がつながるためには、携帯電話やスマホを使用している、相手への思いやりの気持ちを忘れてはいけない。	○情報通信機器の使用のあり方についても考えるように指示する

『手のひらの小さな世界』

年 組 番 氏 名 ( )

結衣と香織はどうして気まぐしくなってしまったのだろう

【場面】

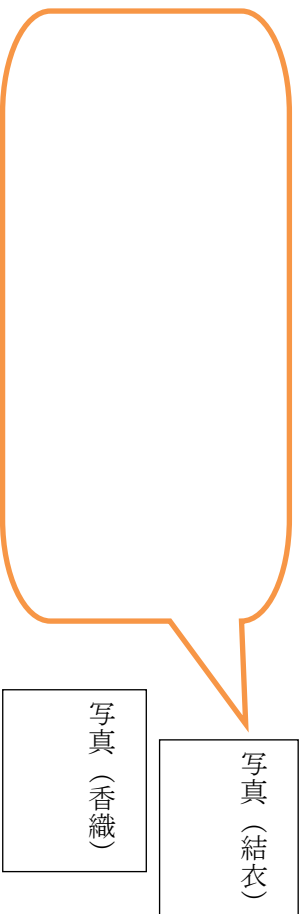
【理由】

--	--

結衣は、海を見ながら何を考えているのだろう

--

☆ この後、結衣は香織に、どんな方法で、どんな言葉を伝えるでしょう。  
吹き出しにセリフを書いてみよう。



※方法 (○でかこむ)

- 直接
- 電話
- メール
- 手紙

感想

人と人がつながるために大切なことは何だろう。」

「という言葉を使って書いてみよう

--

「手のひらの小さな世界」

Q 大切な思いを伝えるとしたら…

- ① 直接 ○名 ↓○○だから
- ② 電話 ○名 ↓○○だから
- ③ メール等 ○名 ↓○○だから
- ④ 手紙 ○名 ↓○○だから

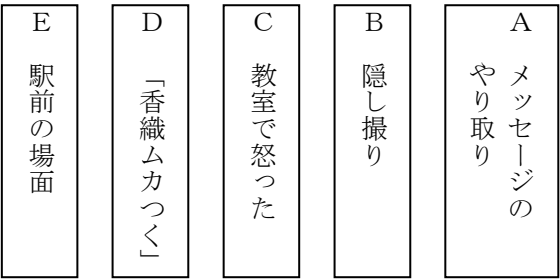
登場人物の紹介

親友

写真(結衣)

写真(香織)

・最近スマホを購入



・スマホの使用ルールを決めるべきだった。

・隠し撮りはダメ  
・画像の無断使用

・自分勝手

・相手を傷つける事を  
書き込んではいけない  
・謝るべき

静止画

・勝手に写真を撮ったりしてごめんなさい。  
・自分のことばかりで、香織の気持ちを  
考えなかった。また友達になって。

感想

人と人がつながるために大切なこと

※キーワード「思いやり」

道徳教育映像教材「手のひらの小さな世界」DVDのレンタルにつきまして、  
詳しくは、以下よりお問い合わせください。

所属課室：千葉県教育庁 教育振興部 指導課 教育課程室

電話番号：043-223-4059      FAX 番号：043-221-6580

URL：<http://www.pref.chiba.lg.jp/kyouiku/shidou/doutoku/eizou-27-1.html>